

岩瀬農業高校が「教育奨励賞」

町長に受賞を報告

時事通信社の「第38回教育奨励賞」の最高賞にあたる「優秀賞・文部科学大臣奨励賞」を受賞した岩瀬農業高校は、11月13日(月)、町役場を訪れ、木賊町長に受賞を報告しました。

グローバルGAP(ギャップ)認証数が高校日本一を誇ることや、企業、自治体と連携した「6次産業化」商品の開発等が評価されたほか、農業系大学への進学者増加にも貢献したとして、農業教育のモデルとしても高い評価を受



※教育奨励賞とは…
学校教育の一層の充実を図ることを目的として創設されたもので、文部科学省の後援を得て、時事通信社が主催している賞です。
創造性に富んだ特色ある教育の実践に顕著な業績をあげた学校を表彰しています。

けました。
高橋豊治校長は、「栄えある賞を受賞できて嬉しく思います。3年間グローバルGAP(ギャップ)日本一を継続してきましたが、今後は、海外への展開も視野に入れていきたいと思っています。」と述べ、ヒューマンサービス科の藤家柳紗さんと食品科学科の鈴木理央さんは、「先輩方がこれまで築きあげてきたことを、後輩に繋ぐことができているので良かったです。」と話しました。

新商品「牧場のあっSALSA」開発

岩瀬農業高校は、企業や自治体と連携した「6次産業化」商品の開発にも数多く関わっています。

10月には、かがみいし振興公社と共に規格外トマトを活用した「牧場のあっSALSA(さるさ)」を開発し、商品発表会を行いました。

一般的なサルサソースに入っている青唐辛子の代わりに、ピーマンやオレガノを使用することで辛さを抑え、幅広い年代が楽しめるよう工夫し、野菜を大き目にカットして、食感にも拘った美味しいサルサソースは同校の文化祭「力農祭」やまちの駅「かんかんてらす」で販売され、大好評でした。



商品発表会に出席した岩瀬農業高校の皆さんと木賊町長



スポーツ大会結果

令和5年度町総合スポーツ大会 ボウリング大会

●日時 11月16日(休) ●会場 ベガボウル郡山

優勝 矢吹 正勝
準優勝 八巻 眞二
第3位 吉田 正



鏡石まちの駅
かんかんてらす
鏡石町中央 245 番地
☎ 0248-94-8110
(営業時間 9時～19時)
定休日：毎月第2火曜日
※営業時間は変更する場合があります。



鏡石駅伝・ロードレース大会
秋晴れの下 健脚競う

第17回鏡石駅伝・ロードレース大会が11月5日(日)に鳥見山競技場をスタート・ゴールに行われ、約1,500名の参加者が秋晴れの下で健脚を競い合いました。

今回は駅伝1部門、ロードレースは親子の部をはじめ15部門で行われ、ゲストランナーの山本竜也選手(小森コーポレーション陸上部)、田母神一喜選手(ⅢF代表)とともに、多くのランナーたちが熱い走りを見せました。



山本選手とともに駆ける親子の部参加ランナー

北谷の産業まつり
販促キャンペーンを実施

11月11日(土)～12日(日)に沖縄県北谷町で開催された「北谷の産業まつり」において、鏡石町産特別栽培米「牧場のしずく」販売キャンペーンが行われました。

イベントブース内では、鏡石米づくり部会(和田和久会長)により、牧場のしずくの他、りんご、なしなどの鏡石町産の農産物が販売され、盛況のうちに完売となりました。



販売を行う圓谷正幸鏡石米づくり部会副会長(右)と木賊町長(同2人目)

令和5年度「秋の文化祭」
華やかに開催

町生涯学習文化協会主催の「秋の文化祭」が町公民館等を会場に開催されました。

10月22日(日)の文化芸能祭では、加盟文化芸能団体による歌や踊り、楽器の演奏が披露され、28日(土)・29日(日)には、絵画・書道・手工芸等の作品1,366点が一堂に展示されました。大会部門で行われた囲碁や将棋の大会では、参加者が日頃の練習の成果を競い合いました。



文化芸能祭でのよこい演舞

町地域学校保健委員会
子どもの健康問題考える

11月2日(木)に、鏡石町地域学校保健委員会が鏡石第一小学校で開かれ、町内教育施設の職員や学校医らが連携して、子ども達の保健衛生の習慣化と健康の保持増進を図るために意見を交わしました。

この会は、「心身共に健康な子どもたちの育成をめざして～早寝・早起き・朝ごはん運動を通して～」をテーマに町や教育機関が連携して取り組んでいるものです。



子どもの健康について意見交換した委員会